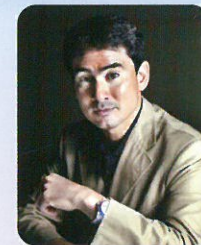


# 椋山女学園大学附属小学校 ESD公開授業研究会

テーマ：水と生活



〈プロフィール〉

アメリカ・ボストン生まれ。父が外交官であったため、サウジアラビア、エジプトなどの海外で育つ。16歳の時、「世界7大陸最高峰登頂」という目標を自らに課し、25歳で「7大陸最高峰世界最年少登頂記録」を樹立する。その後、シェルパ（登山隊の案内人）の遺族を教育援助する「シェルパ基金」、ネパールの子供たちに学校を作るための「マスナル基金」を立ち上げ、国際的に活躍している。さらに、エベレストや富士山の清掃活動など、環境問題や生物多様性の価値と保全の緊急性を訴える活動に取り組んでいる。

野口 健 氏来校

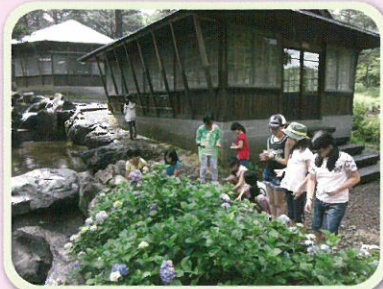
平成 26 年 11 月 14 日(金曜日)

- 10:30~12:10 公開授業研究会 (ESD の理論を取り入れた授業実践)
- 13:10~13:20 椋山小児童による合唱 (学びを実践する子どもたちの姿)
- 13:30~15:05 野口健氏による講演会 「僕の経験から考える環境問題・環境教育」  
～地球の未来を担う子どもたちにつけてほしい力～
- 15:30~ 授業講評 (名古屋市教育委員会学校教育部指導室)

椋山女学園大学附属小学校はユネスコスクールとして、ESD (持続可能な開発のための教育) の実践に「水と生活」をテーマとして取り組んでいます。また、ESD の概念を、総合的な学習の時間だけでなく教科の指導、校外学習、宿泊学習などにも取り入れるホールスクールアプローチによって実践を積み重ねています。この度、ESD の概念を取り入れた教科の授業実践を公開するにあたり、皆様からご指導をいただき、今後も発展していく所存です。ご参観の程よろしくお願ひ致します。

## 環境教育

## 触れる・体験する



4年生は岐阜県郡上で、山の水と人々の暮らし方に触れ、水との関わりを学びます。



5年生は三重県浜島で、海と人々の生活の関わり方を体験し、防災や産業について学びます。



6年生は三重県東紀州で、山の水と海の水の関わりと人々の暮らしについて学び、水を守り、豊かな海にする方法について考えます。



## 発信・実行

## 学びを実践する



椋二コちゃんのキャラクターを考案し、グッズの収益金をアフリカへ寄付しています。



ユニクロの「届けよう服のチカラプロジェクト」に参加し難民に服を届けられています。

名古屋フィルハーモニー交響楽団とエールコンサートを行い、収益金を寄付しています。寄付する団体を児童が投票し、分配しています。

